

# 令和7年度 壬生中学校 学校運営協議会（第3回）

令和8年2月24日（火）15:30～16:30  
壬生町立壬生中学校 会議室

## 【開 会】

### 1 ごあいさつ

（会長） あっという間に年度末になった。今年度最後の学校運営協議会での学校評価検討。皆様の力をいただきたく、ご協力よろしくお願ひします。

（校長） 生徒はお陰様で充実した学校生活を送っていたのではないかと。細かい部分で忌憚のないご意見をいただきたい。壬生中を人の集まる場所にしたいという思いは少しずつ実現されている。これからもよろしくお願ひしたい。

### 2 協 議

#### （1） 学校評価（自己評価・外部アンケート）結果と今後の改善方策

（ホームページ学校評価参照）

#### ※学校関係者評価委員会

##### 【学校教育法施行規則】

第66条 小学校は、当該小学校の教育活動その他の学校運営の状況について、自ら評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 前項の評価を行うに当たっては、小学校は、その実情に応じ、適切な項目を設定して行うものとする。

第67条 小学校は、前条第1項の規定による評価の結果を踏まえた当該小学校の児童の保護者その他の当該小学校の関係者（当該小学校の職員を除く。）による評価を行い、その結果を公表するよう努めるものとする。

第68条 小学校は、第66条第1項の規定による評価の結果及び前条の規定により評価を行った場合はその結果を、当該小学校の設置者に報告するものとする

委員B：「学校評価集計結果（3年間の推移）」の1、3、8に関して、令和5年度から比べて令和7年度は上がっているのはなぜか。

委員A：「学校における居心地向上研究事業」が栃木県で3校研究校に指定された。本校はそのうちの1校である。学校風土D調査を実施し、生徒の本音を調査した。その結果を踏まえて我々は「授業」に着目した。全校で「授業改善」に取り組んだ成果だと思う。また、「学校評価集計結果（3年間の推移）」3の「家庭学習について」が低い状態である。改善策として次年度からスタディサブリを導入する予定。8の「部活動」については子供たちも教職員も精いっぱい取り組んでいる。

委員C：子供たちの本音が調査できるのはリアルだ。もう少し詳しく知りたい。

庶務B：5月に学校風土D調査をとった。「学校の授業は楽しい」の項目が全体的に若干下がっていた。そのため授業改善に取り組むことにした。8項目を設定し、教職員のかかわりができているかどうか、毎時間意識して取り組んだ結果、1月の調査では若干向上した。全体的に好評である結果となっている。

委員C：外部の指標があると教員も授業がやりやすいと思う。

委員D：「家庭学習」の評価が低いのが、改善策を示されたので良い。部活動について、保護者から外部コーチの指導法や顧問のえこひいきについて言及されているがどうか。

委員A：学校をたくさんの方が集まる場にするために、様々な人が子供たちに関わっている。外部コーチと生徒の間には顧問の教員や、生涯学習課の職員が入っている。学校からは、学校の経営方針に沿って指導してほしいと依頼している。

委員D：外部コーチは、委嘱された以上成績を上げなければという思いが強いのではないかと。

委員A:勝利至上主義にならないよう注意しなければならない。

委員E:「教科によって教え方のうまい下手がある」とあるが、ベテラン教員と若手教員とでは比較しても仕方ないのではないか。挨拶が少なくなったという意見も仕方ないと思う。プールの着替え場所についての意見はどういう意味か。

委員A:今は男子が自転車小屋で着替えているので、そのことを言っているのではないか。

委員E:改善できるなら改善したいところである。

委員F:地域の意見に着目した。学校に地域として協力したいという意見に賛成である。また、あいさつが小さいという意見は子供による。「デジタルタトゥー」という意見に賛成できない。

委員D:そういう意見の人もいと理解すればいいのではないか。

委員A:地元の行事にたくさんの子供たちが参加できるとよい。

委員D:地元行事を休日に実施するとスポーツの大会が絡んでくるので難しいところである。

委員G:3年間の推移が少しずつ向上しているところがよい。保護者の意見の「①無意味な規則」とは何か。また、「②タブレットが使用できない」とは何か。

庶務A:①は「校則あゆみ」についての各学年の考え方がくい違ったことによることを説明。②は9月のタブレットの入れ替えにより、充電コードが家庭で利用できない期間が続いたことを説明。

委員H:地域との関わりが上昇していることが嬉しい。ボランティアを通して人と関わっていくことはとても大切である。

委員D:地域のイベントが減ってしまったから2年生で実施しているマイチャレンジは大切である。

委員C:学校の取組が少しずつ実ってきているのが分かるアンケート結果だった。学生が就職面接を受けるとき、学生生活以外に頑張ったことは何かと聞かれることが多い。その時に社会活動としてボランティアをしているといろいろな話ができる。ボランティア活動をやりますという広報活動もずっと続けていってほしい。

(2) 次年度の教育計画(案)

校長による次年度グランドデザインの変更点についての説明。

教務主任による次年度年間行事スケジュールについての説明。

(3) 次年度の学校運営協議会日程(案)について

実施日時・会場		協議内容
第1回	令和8年 4月13日(月) 15:30~16:30(予定) 壬生中学校 会議室	・学校経営方針について(説明 承認) ・学校の現状や課題等に係る協議 等
第2回	令和8年 9月 4日(金) 12:30~14:30(予定) 壬生中学校 会議室・各教室	・給食会食 ・授業参観(教室訪問) ・学校の現状や課題等に係る協議 等
第3回	令和9年 2月19日(金) 15:30~16:30(予定) 壬生中学校 会議室	・学校評価アンケートの分析 ・次年度の教育計画検討 等

【閉 会】